FOR - MINI BIKE

HID

HIGH INTENSITY DISCHARGE
LIGHTING SYSTEM

ミニバイク用HIDライティングシステム

HID BULB

7タイプ／8タイプ／8xタイプ／11タイプ／12タイプ

バルブ取付説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
お取付けの際は**本書**と**MHD-25取扱説明書**を良くお読み頂き
ご理解の上、正しくお取付けください。
※誤ったご使用による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

取付け上の注意

警告 本製品のお取付けには、高度な専門知識を必要とします。ご自身での取付け作業が不安な方は
専門整備工場等へ依頼してください。

警告 取付けや点検を行う際は、ゴム手袋をつけて作業を行ってください。
またバルブを接続しない状態で電源を入れないでください。
高電圧感電により、ケガや人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

警告 取付け穴を開ける場合は、裏側のハーネス等にキズを付けないように注意してください。
ハーネス等を傷付けると、ショートや火災の原因となります。

警告 本製品を取付ける前に、車体の電装品が正常に動作しているかどうか確認を行ってください。
また取付け後も正しく装着されているか確認のため動作確認を行ってください。

警告 ボルトやナットの締め付けには、寸法の合った工具を使用し確実に行ってください。
寸法の合わない工具を使用するとボルトやナットをいためたり、
しっかりと固定できずに外れる危険性があります。

警告 取付けの作業は、広くて明るい平坦な場所で充分なスペースをとり、安全を確保して行ってください。

警告 取付け作業中に、本製品の破損が発生した場合の保証は、一切の責任を負いかねます。

警告 イグナイターとバルブの間の黄色の高電圧防水コネクターは以下を厳守してください。
①コネクターボディ部を持って、慎重に“カチッ”と音がするまで接続してください。
※コネクターの接続が不完全だとアーク放電が発生し、発熱から発煙・発火の原因になります。
※コネクターの接続が不完全な状態であっても、アーク放電によって点灯する場合がありますが
その場合も、発熱から発煙・発火の原因になります。
②ケーブルを持ってコネクターを押し込んだり、強く引っ張ったり、
折り曲げたりしないでください。
③コネクターやケーブルがブラブラしてリード線にストレスがかからぬよう、
スパイラルチューブ等で固定してください。

注意 本製品はミニバイク12V車(4サイクル車)専用です。ただし、2サイクル車はアイドリング点灯状態で
バルブ両端に9V以上の出力電圧があれば適合します。

注意 バルブの赤黒線に振動や引っ張りの負担のかからない様に、ゆとりをもたせ結束バンドで
固定してください。Hi／Lo切替えが正常に動作しなくなる原因となります。

注意 ハーネス等の配線を可動部に噛み込まぬように配線してください。また、エッジ部に当る場合は
クッションテープ等でハーネスを保護してください。かみ込みは断線やショートの原因となります。

注意 バルブを装着する際は、口金の形状やバルブの向きを確認してから装着してください。
また、バルブ部に触れて作業を行った場合は、触れた部分をアルコール等で脱脂してから
装着してください。バルブが割れる恐れがあります。

注意 コネクターやターミナル端子は確実に接続してください。
接触不良は異常発熱、発火の原因となります。

注意 車体のワイヤーハーネスを強く引っ張らないでください。また、コネクターを外す際は
コネクター本体を持ちロックを外してください。配線を引っ張ると、断線や損傷の恐れがあります。

注意 ハーネスはエンジンやラジエータや排気管等エンジン部付近の高温部や
ブレーキ配管の高圧配管に、接触する事のないように固定してください。
高熱部等に触れたり固定すると、被覆が溶け、ショートや火災の原因となります。

注意 インバーター・イグナイター部はエンジン、ラジエータ及び排気管等の高温発生部より
遠ざけて通風の良いスペースに取付けてください。

注意 ハーネスを固定する場合は、不用なたるみの無いように長く余ったハーネスは
結束バンド等でまとめて固定してください。

注意 バルブの赤色コードが車体のシャーシや金属部、他の線に極端に近づく場合は、
市販のスパイラルチューブ等を使用して距離を保って、絶縁・耐圧に異常がない様にしてください。

注意 取付け・取外しは、本製品や車輌部品等にキズをつけないように行ってください。
また取外した部品類は紛失しないようご注意ください。

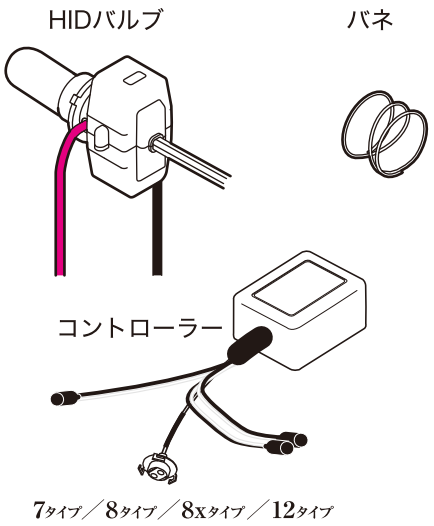
注意 装着後、試験走行を行いボルト類のゆるみがないか確認してください。
またその後、定期的に増締めを行ってください。

注意 車輌によってはヘッドライトユニットや防水カバー等に穴あけなど
車輌側の加工が必要になる場合があります。

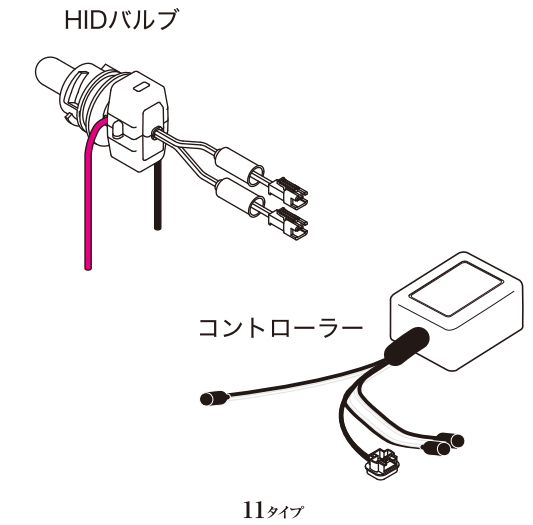
注意 取外したハロゲンバルブは、捨てずに保管してください。
バルブ切れの時の応急の交換や、バルブの明るさを調べる時に使用する事があります。

注意 樹脂キャップ付きヘッドライト仕様の車輌は、
それに代わる防水加工を自己融着テープ等で行ってください。

構成部品



7タイプ／8タイプ／8xタイプ／12タイプ



11タイプ

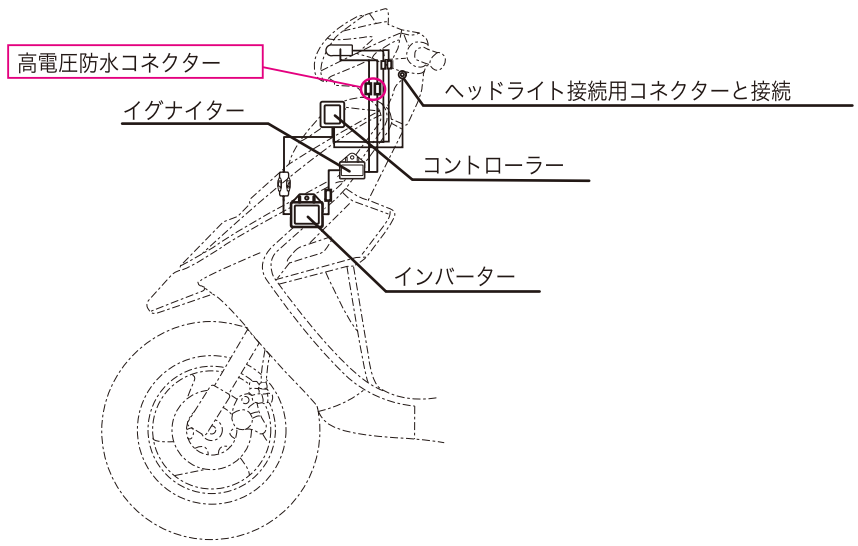
取付け手順

ヘッドライトの脱着

ヘッドライトを固定しているボルト等を外し、車体からヘッドライトユニットを取外してください。
取外し方法は各車体の整備解説書をご参照ください。

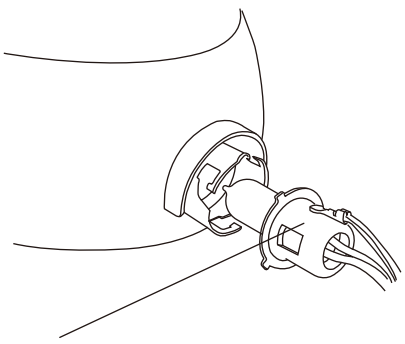
注意 車種により脱着方法が異なります。車体の部品を外す時は必ず整備解説書を参照してください。

取付けイメージ

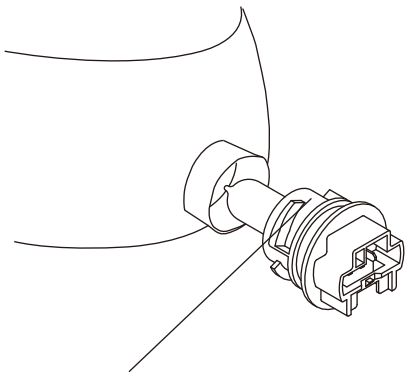


純正バルブの取外しと取付け準備

ヘッドライト接続用コネクターを外し、ハロゲンバルブをヘッドライトユニットから取外してください。


押しながら左に回して取外す

7タイプ／8タイプ／8xタイプ／12タイプ


左に回して取外す

11タイプ

インバーター・イグナイターの接続

※インバーター・イグナイター間の長さが足りない場合は
延長ハーネス(別売 HID25W-OP-01)を使用してください。

※接続図およびインバーター・イグナイターの固定に関しては**MHD-25取扱説明書**をご覧ください。

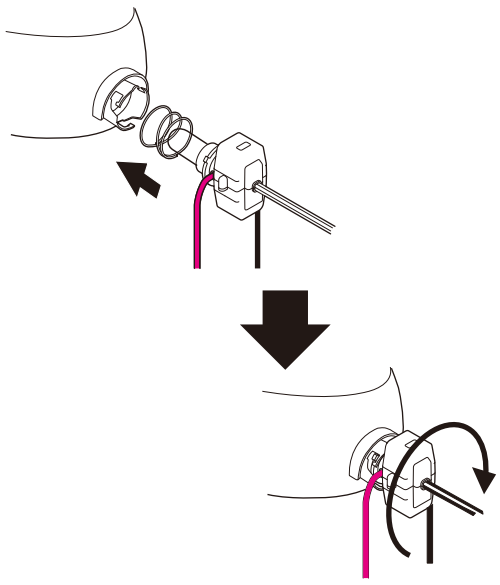
HIDバルブの取付け

●7タイプ／8タイプ／8xタイプ／12タイプの場合

バルブに付属のバネをつけ慎重に差し込み、
押し込みながら右に回して装着してください。

⚠注意 取付け作業中、バルブに触れたり衝撃を与えたりしないでください。
バルブに触れた場合はアルコール等で脱脂してください。

⚠注意 HIDバルブとヘッドライトの3カ所のツメを合わせて確実に固定してください。
確実に固定されていないと、バルブの落下・光軸のずれ等の原因となります。

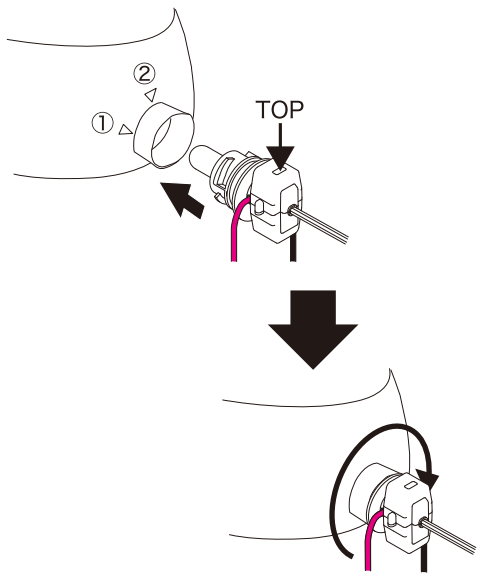


●11タイプの場合

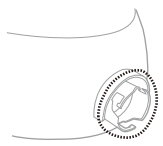
HIDバルブのTOPの位置をヘッドライトの▽①に合わせて慎重に差し込み、右に回しTOPの位置が▽②になるように確実に固定してください。

⚠注意 取付け作業中、バルブに触れたり衝撃を与えたりしないでください。
バルブに触れた場合はアルコール等で脱脂してください。

⚠注意 ヘッドライトにHIDバルブが確実に固定されていないと、バルブの落下・光軸のずれ等の原因となります。



まれにバイクによってバルブが装着しにくい場合は、プラスチック部分を削る、切る等の加工を施して安定させてください。

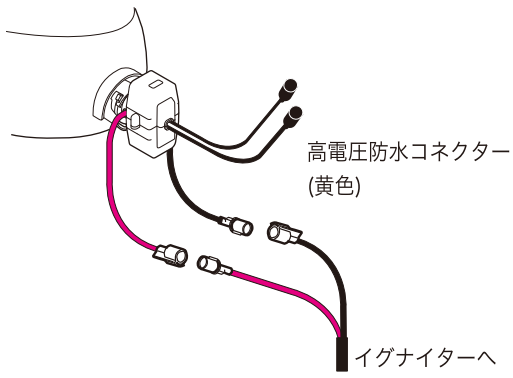


HIDバルブのハーネス接続

(1)イグナイターから出ている高電圧防水コネクターとバルブの高電圧防水コネクターを接続してください。

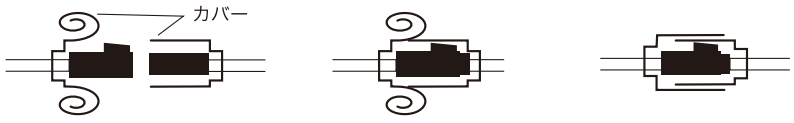
⚠注意 黄色の高電圧防水コネクターは“カチッ”というロック音がするまで、慎重・確実に押し込んでください。またコード側の防水カバーも充分にコネクターに被せてください。
ロックがかかっていないと抜ける恐れがあります。また、確実にはまっていないと発熱し発火の原因となり大変危険です。

⚠注意 HIDバルブ、イグナイターから出ている赤・黒線は高電圧対応の特殊な電線です。他の線材と交換したり延長したり絶対にしないでください。発生させた高電圧が弱まり不点灯の原因となります。



⚠注意 バルブの赤色コードが車体のシャーシや金属部、他の線に極端に近づく場合は、市販のスパイラルチューブ等を使用して距離を保って、絶縁・耐圧に異常がない様にしてください。(高圧放電しやすいので発火の原因となり大変危険です。)

(2)
バルブユニットから出ているコネクターとコントローラーから出ているコネクターの色を合わせて接続し、カバーをかけてください。(両方とも)

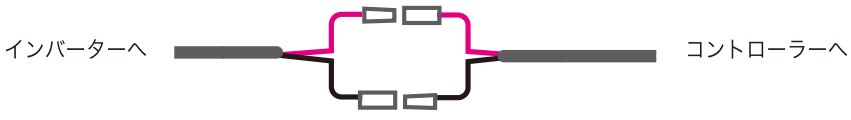


①片方のカバーを外側に巻きます。

②コネクターを接続し、コネクターに片方のカバーをかぶせてください。

③巻いたカバーをもう片方のカバーにかぶせる様に戻してください。

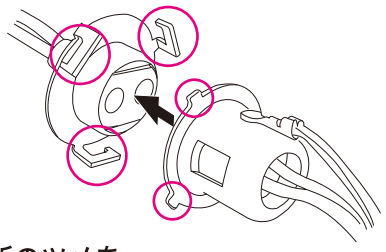
(3)
コントローラーとインバーターのギボシを接続してください。



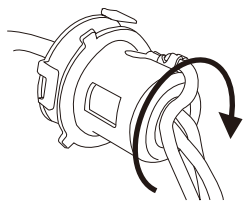
(4)
コントローラーとヘッドライト接続コネクターを接続してください。

●7タイプ／8タイプ／8xタイプ／12タイプの場合

⚠注意 コントローラーとヘッドライト接続コネクターの3カ所のツメを合わせて確実に取付けてください。確実に取付けていないと不点灯や異常点灯の原因となります。



3カ所のツメを
合わせてから
押しながら
右に回す

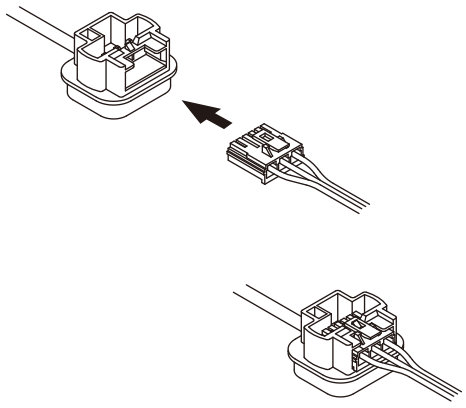


⚠注意 接続部分や加工部は自己融着テープ等を使用し、しっかりと防水加工をしてください。

⚠注意 取付け作業完了後、ヘッドライトの調整ネジ等で必ず光軸調整を行ってください。

●11タイプの場合

⚠注意 コントローラーの3ピンコネクターとヘッドライト接続コネクターを確実に接続してください。確実に接続されないと不点灯や異常点灯の原因となります。



⚠注意 接続部分や加工部は自己融着テープ等を使用し、しっかりと防水加工をしてください。

⚠注意 取付け作業完了後、ヘッドライトの調整ネジ等で必ず光軸調整を行ってください。

バルブの点灯確認

固定が終了し配線を確認した後エンジンを始動させ、バルブの点灯とHi/Lo動作を確認してください。
点灯しない場合は**本書**の『故障かな？と思われる前に』の項目を確認してください。

点灯しない場合は**本書**と**MHD-25取扱説明書**の『故障かな？と思われる前に』の項目を確認してください。

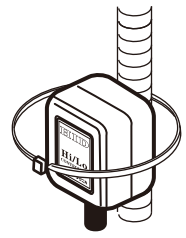
コントローラーの固定

⚠警告 コントローラー部は防湿加工されていますが、水がかからず配線が引っ張られたり無理が掛からない場所に取付けてください。
ショートや故障の原因となります。

⚠注意 高温部や高温発生部より遠ざけ、通風の良いスペースに取付けてください。

⚠注意 結束バンドやボルト・ナットを使用し確実に固定してください。

コントローラー
取付け例



Hi/Loコントローラーは防湿対策はされていますが、必ず図の様にコード部を下向きにして取付けてください。

故障かな？と思われる前に

修理をご依頼される前に、もう一度次の事項をご確認ください。それでも異常や故障と思われる時は、お買い上げの販売店または弊社サービス課までお問い合わせください。

点灯しない	全てのコネクター・ギボシは確実に接続されていますか？	確実に接続してください。
	車輌側ヘッドランプヒューズは切れていませんか？	新しいヒューズと交換してください。
Hi/Loが切り換わらない	ヘッドライト接続コネクターが正常に接続されていますか？ Hi／Loコントローラーとバルブのコネクタが正常に接続されていますか？	確実に接続してください。
	バルブの赤黒線に振動や引っ張りの負担がかからないようにゆとりを持たせ結束バンドで固定していますか？	ゆとりを持って固定してください。
高圧ケーブル付近で異音がする	パチパチ、ジージー音がする。	高圧コネクターの接触不良や絶縁不良です。 (カチッと音がするまで確実に接続し直してください。) スパイラルチューブ等で金属部より離してください。

HIDの特性による現象

☆下記について、MHD-25取扱説明書の『HIDの特性による症状』の項目に詳しく記載されています。

・バルブの色の変化
・バルブの瞬き
・インバーターの制御音
・バルブの明るさ

株式会社 サンヨーテクニカ
サービス課　TEL.03-5717-7161
〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル 3F

FOR - MINI BIKE

HID

HIGH INTENSITY DISCHARGE
LIGHTING SYSTEM

ミニバイク用HIDライティングシステム

DRIVER UNIT

MHD-25

ドライバーユニット取扱説明書・保証書

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
お取付けの際は本書を良くお読み頂きご理解の上、正しくお取付けください。
※誤ったご使用による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。
※この取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。

安全上の注意

警告 本製品は高電圧を発生させるシステムを使用するため、取扱いには充分ご注意ください。
高電圧感電により、火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。
またスパークや絶縁不良、ショートによる本機の故障や車輌火災の原因となります。

警告 本製品のお取付けには、高度な専門知識を必要とします。ご自身での取付け作業が不安な方は
専門整備工場等へ依頼してください。又、バッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。
感電により、火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

警告 本製品は精密機器ですので、落としたり、配線を引っ張ったりしないでください。故障の原因と
なったり、高電圧感電により火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

警告 取付けや点検を行う際は、濡れた手や、オイルの付いた手で行わないでください。また、
点灯時にはバルブ、インバーター、イグナイター、コードには触らないでください。
高電圧感電により、火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

警告 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。火災や事故の原因になります。また、
分解・改造した製品の保証は受けられません。

警告 本製品に損傷を発見した場合は直ちに作業を中止してください。高電圧感電により、
火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

注意 点灯中のバルブを長時間見つめないでください。視覚障害の原因となります。

注意 ヘッドライト点灯時や消灯直後は、バルブに洗車などの水を直接かけたり、
手で触れないでください。バルブが非常に高温になっており、火傷の原因となります。
また、水をかけると急激な温度差によりガラス割れの原因となります。

注意 バルブを落としたり、キズを付けたり、無理な力を加えないでください。
バルブの破損、性能の低下、バルブの寿命を縮める原因となり、ケガの原因にもなります。
また、本製品に損傷がある場合は直ちに作業を中止してください。

品質保証書

お買い上げ年月日未記入、及び販売店の押印なき場合、保証期間内であっても有償とさせていただきます。ご注意ください。

本製品は弊社において厳重なる品質管理のもとに検査され、合格したものであります。お客様の正常なご使用状態で、万一お買上げ一年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には無償修理致します。

弊社のインバーター・イグナイターユニットとバルブは併用してお使い頂く事を前提としており、下記の通り対応させて頂きます。

《保証規定》

※初期不良（1週間以内）以外の新品交換はご容赦ください。

●新品のインバーター・イグナイターユニットと新品のバルブを取扱店で
同時にご購入された場合のみお買い上げ日から1年間製品の保証をさせて頂きます。
●保証期間内に、インバーター・イグナイターユニットを
保証交換された場合は、交換日から新たに1年間の保証はつかず、
初回にお買い上げ頂いた日からの保証期間になります。

1. 本書に記載されている保証期間内の修理は無償です。
2. 本製品の破損に起因する付随的損害については補償いたしかねます。
3. 保証書の再発行はいたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
4. 修理以外に要する梱包代・送料（往復共に）は、お客様の負担となります。
5. 次の場合における故障には保証期間内でもその実費をいただきます。
（a）不適当な取扱いや指定外の配線接続、不当な修理や改造による故障及び損傷。
（b）火災その他の天災地変、異常電圧、紛失、水没など、過失又は事故による 故障及び損傷。
（c）弊社以外で修理をされた場合。
（d）保証書のご提示がない場合、また本保証書の未記入、販売店印なき場合。
（e）経時変化または外的要因により発生した不具合。
※塗装面、メッキ面、その他加工処理面の自然退色、および腐蝕、剥離など。
6. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
7. 保証修理は、持ち込み修理となります。

Guaranty only in Japan.

機　種	MHD-25	製品番号	
保証期間	お買上げ　　年　　月　　日より	1ヶ年（1回限り）	
販売店名：住所 〒 TEL　　印			

《個人情報保護について》

弊社はご購入いただいたお客様の個人情報について、適切な取扱い保護に努めます。ご記入いただいた個人情報は弊社とお客様の連絡に使用し、その他への利用は一切致しません。ただし、法令等により提供を求められた場合、この限りではありません。

製造発売元 株式会社 サンヨーテクニカ
〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル 3F
サービス課　TEL.03-5717-7161
FAX.03-5717-7162

使用上の注意

注意 バッテリー搭載のセルフ式(セルスターター付き)以外には使用できません。

注意 本製品はミニバイク12V車(4サイクル車)専用です。ただし、2サイクル車はアイドリング点灯状態で
バルブ両端に9V以上の出力電圧があれば適合します。

注意 本製品を使用中、少しでも異常を感じた場合は、お買い求めの販売店または
弊社サービス課までお問い合わせください。

注意 本製品を装着後は必ず光軸の調整を行ってください。
光軸があっていないと対向車に障害を与え事故を誘発する恐れがあります。

注意 紙や布、ガソリン、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や
引火する危険のあるものの近くでは点灯しないでください。

注意 誤った使用、改造されての使用、他社製品との併用等によるトラブルは、その原因に関わらず、
一切弊社保証の対象となりませんのでご注意ください。

注意 本製品の取付けにより、ハイビームインジケーターの不点灯や
球切れ表示の誤動作を起こす場合があります。

取付け上の注意

注意 取付けや点検を行う際は、ゴム手袋をつけて作業を行ってください。
高電圧感電により、ケガや人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

注意 バルブを接続しない状態で電源を入れないでください。
高電圧スパークが発生し、本体が破損したり感電する恐れがあります。

注意 車輌によってはヘッドライトや防水カバー等に一部穴あけなどの加工が必要になる場合が
あります。取付け穴を開ける場合は、切りくずを掃除機等で吸い込みながら行い
ヘッドライトユニット内部に切りくずを落とさないように注意してください。
また、裏側のハーネス等にキズを付けないように注意してください。
ハーネス等を傷付けると、ショートや火災の原因となります。

注意 本製品を取付ける前に、車輌の電装品が正常に動作しているかどうか確認を行ってください。
また取付け後も修復の確認のため(誤配線の防止の為)動作確認を行ってください。

注意 ボルトやナットの締め付けには、寸法の合った工具を使用し確実に行ってください。
(寸法の合わない工具を使用するとボルトやナットをいためたり、しっかりと固定できずに外れる恐れがあります。)

注意 取付けの作業は、広くて明るい平坦な場所で充分なスペースをとり、安全を確保して行ってください。

注意 取付け作業中に、本製品の破損が発生した場合の保証は、
一切の責任を負いかねます。

注意 イグナイターとバルブの間の黄色の高電圧防水コネクターは以下を厳守してください。
①コネクターボディ部を持って、慎重に“カチッ”と音がするまで接続してください。
※コネクターの接続が不完全だとアーク放電が発生し、発熱から発煙・発火の原因になります。
※コネクターの接続が不完全な状態であっても、アーク放電によって点灯する場合がありますが
その場合も、発熱から発煙・発火の原因になります。
②ケーブルを持ってコネクターを押し込んだり、強く引っ張ったり、
折り曲げたりしないでください。
③コネクターやケーブルがブラブラしてリード線にストレスがかからぬよう、
スパイラルチューブ等で固定してください。

注意 バルブの赤黒線に振動や引っ張りの負担のかからない様に、ゆとりをもたせ結束バンドで
固定してください。Hi／Lo切替えが正常に動作しなくなる原因となります。

注意 ハーネス等の配線を可動部に噛み込まぬように配線してください。また、エッジ部に当る場合は
クッションテープ等でハーネスを保護してください。断線やショートの原因となります。

注意 バルブを装着する際は、口金の形状やバルブの向きを確認して装着してください。
また、バルブ部に触れて作業を行った場合は、触れた部分をアルコール等で脱脂してから
装着してください。バルブが割れる恐れがあります。

注意 コネクターやターミナル端子は確実に接続してください。
接触不良は異常発熱、発火の原因となります。

注意 車輌のワイヤーハーネスを強く引っ張らないでください。また、コネクターを外す際は
コネクター本体を持ちロックを外してください。その後、ハーネスを固定する場合は
不用なたるみの無いよう長く余った部分はまとめて固定してください。
配線を引っ張ると、断線や損傷する恐れがあります。

注意 ハーネスはエンジン・ラジエータ等の高温部やブレーキ配管等高圧配管・高温発生部より
遠ざけて通風の良いスペースに取付けてください。
(高熱部等に触れたり固定すると、被覆が溶け、ショートや火災の原因となります。)

注意 取付け・取外しの際は、本製品や車輌部品等にキズをつけないよう充分にご注意ください。
また取り外した部品類は紛失しないよう充分に注意してください。

注意 ボルト類は確実に締め付けてください。また、試験走行を行い、その後、増締めを行ってください。

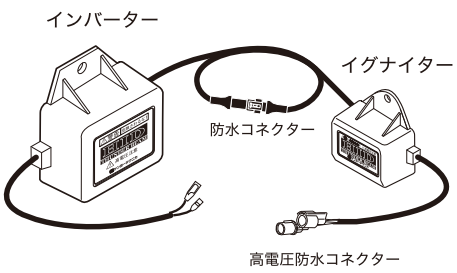
注意 接続部分や加工部は自己融着テープやシリコンシーラント等を使用し、
しっかりと防水加工をしてください。

注意 取外したハロゲンバルブは、捨てないでください。バルブ切れの時の応急の交換や、
バルブの明るさを調べる時に使用する場合があります。

注意 バルブの赤色コードが車体のシャーシや金属部、他の線に極端に近づく場合は、
市販のスパイラルチューブ等を使用して距離を保って、絶縁・耐圧に異常がない様にしてください。

構成部品

インバーター・イグナイターユニット



付属品

インバーター・イグナイター用
結束バンド(長)×5

コード用
結束バンド(短)×5

インバーター用
両面テープ(大)

イグナイター用
両面テープ(小)

HIDの特性による症状

（下記の症状はHID特性によるものであり本製品の故障ではありません。）

バルブの色の変化

HIDバルブはシステムの特性により、点灯直後に徐々に色が変化します。
この変化は10秒～30秒程度で安定します。

バルブの瞬き

HIDバルブの触媒は24時間で安定します。安定する迄のバルブの瞬きは異常・故障ではありません。

インバーターの制御音

インバーターの電圧を制御する為の音が出る場合がありますが、本製品の異常・故障等ではありません。

バルブの明るさ

HIDはハロゲンバルブに比べ、明るく青白く見えます。しかし長期間使用していると、目が慣れ以前よりも暗く感じる場合があります。その場合交換されたハロゲンバルブを片側取替え、明るさを比べてみてください。
またHIDバルブは使用時間に比例して徐々に明るさ・色温度が下がり、暗く感じる場合がありますが異常・故障等ではありません。

インバーター・イグナイターの取付け

※各バルブの取付け手順は各バルブに付属されている取付説明書に従ってください。

警告 本製品のお取付けには、高度な専門知識を必要とします。
ご自身での取付け作業が不安な方は専門整備工場等へ依頼してください。

警告 インバーター・イグナイターは、防水構造になっていますが、出来るだけ水のかかりにくい場所を選び、配線が引っ張られたり無理が掛からない場所に取付けてください。無理な取付けをすると感電により、火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

警告 取付けが終了するまではヘッドライトスイッチをONにしないでください。
高電圧感電により、ケガや人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。

注意 ハーネスはエンジン・ラジエータ等の高温部やブレーキ配管等高温発生部より遠ざけて通風の良いスペースに取付けてください。
(高熱部等に触れたり固定すると、被覆が溶け、ショートや火災の原因となります。)

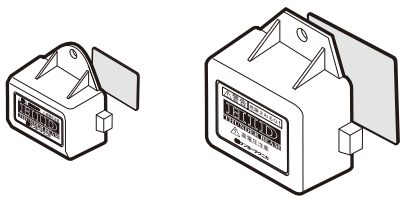
注意 両面テープを使用する場合は接着面を充分に脱脂してから使用してください。
※固定が弱い場合は結束バンドや両面テープを併用して固定してください。

注意 ボルト及びナットで固定する場合は、市販品をお買い求めください。

注意 インバーター・イグナイターは汎用のステーやボルト、結束バンド等を使用し、水のかかり易い所や高温になり易い場所を避け、確実に固定してください。

注意 接続部分や加工部は自己融着テープやシリコンシーラント等を使用し、しっかりと防水加工をしてください。

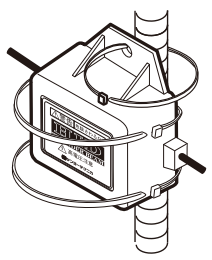
・インバーター・イグナイターの底面に両面テープを貼付けます。
(両面テープはインバーター・イグナイター用のみ)



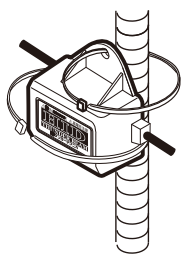
・インバーター・イグナイターは両面テープで仮止めし、車輌穴などを利用し結束バンド又は、車輌用ボルトを使用して確実に固定してください。
※市販のステーやボルト、車輌のボルトを使用して取付けも出来ます。

注意 フロントカウル等に取付ける場合は、ハンドル軸に干渉しない様に十分に注意してください。

取付け例

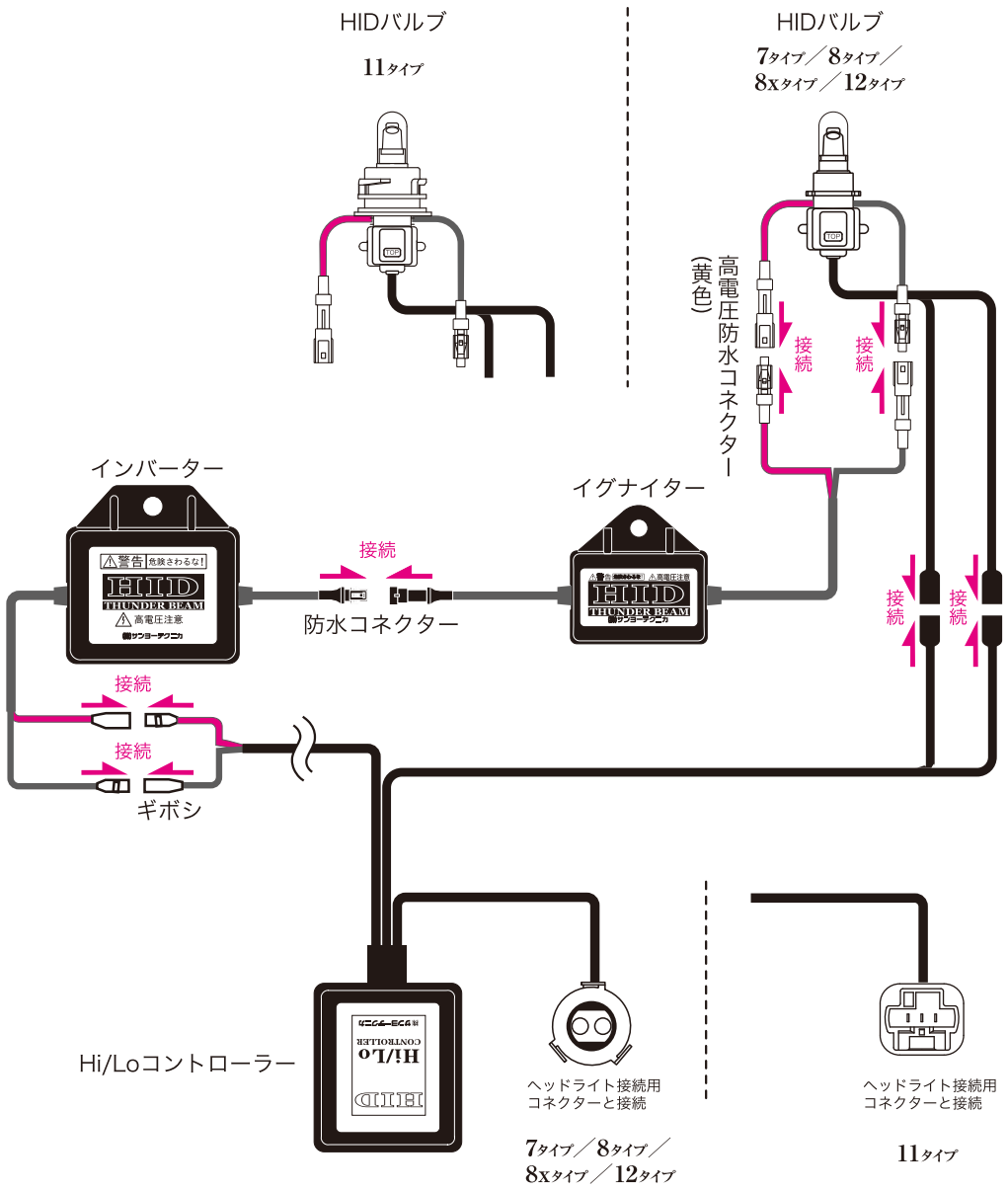


取付け例



接続図

※インバーター・イグナイター間の長さが足りない場合は延長ハーネス(別売 HID25W-OP-01)を使用してください。



故障かな？と思われる前に

修理をご依頼される前に、もう一度次の事項をご確認ください。それでも異常や故障と思われる時は、お買い上げの販売店または弊社サービス課までお問い合わせください。

点灯しない	全てのコネクター・ギボシは確実に接続されていますか？	確実に接続してください。
	車輌側ヘッドランプヒューズは切れていませんか？	新しいヒューズと交換してください。
Hi/Loが切り換わらない	ヘッドライト接続コネクターが正常に接続されていますか？	確実に接続してください。
	バルブの赤黒線に振動や引っ張りの負担がかからないようにゆとりを持たせ結束バンドで固定していますか？	ゆとりを持って固定してください。
高圧ケーブル付近で異音がする	パチパチ、ジージー音がする。	高圧コネクターの接触不良や絶縁不良です。 (カチッと音がするまで確実に接続し直してください。) スパイラルチューブ等で金属部より離してください。

仕様

入力電圧：DC12V
定格：25W

故障内容記入欄

症状をなるべく詳しくご記入ください。
「故障内容」

■お客様　お名前

ご住所　〒

TEL